

# 直角三角形の合同条件 1

## 問題

△ABCと△DEFにおいて  
 $\angle C = \angle F = 90^\circ$   
 $AB = DE$   
 $\angle A = \angle D$

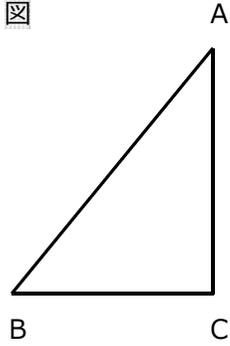
ならば

$\triangle ABC \equiv \triangle DEF$

である。

このことを、三角形の合同条件を使って証明しなさい。

図



## 仮定

## 結論

## 証明

△ABCと△DEFにおいて

②③より三角形の内角の和は $180^\circ$ であるから、残りの角の大きさもおたがいに等しくなり、

.....  
 $AB = \dots\dots\dots$  .....①

$\angle \dots\dots\dots = \angle \dots\dots\dots$  .....④

①③④より、2つの三角形において

.....  
 $\angle C = \angle \dots\dots\dots = 90^\circ$  .....②

.....  
から

.....  
 $\angle A = \angle \dots\dots\dots$  .....③

$\triangle \dots\dots\dots \equiv \triangle \dots\dots\dots$

**直角三角形の合同条件①**  
 2つの直角三角形は「斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい」とき、合同になる。